

第31期(令和2年度) 事業報告書

自 令和2年4月 1日

至 令和3年3月31日

社会福祉法人鹿南福祉会

石川県鹿島郡中能登町西馬場工部 56 番地

目 次

法人本部	1
基本理念	3
施設サービス課	4
在宅サービス課	8
各サービス実施行事	11
管理課	12
その他	13

令和2年度事業報告書

1. 法人本部

(1) 理事会

ア. 第1回理事会

- 日時 令和2年6月10日 午後1時30分
場所 鹿寿苑会議室
議件 ① 令和1年度事業報告書の承認について
② 令和1年度計算関係書類及び財産目録の承認について
③ 社会福祉充実残額について
④ 令和2年度収支補正予算について
⑤ 減価償却積立金の取り崩しについて
⑥ 定時評議員会の開催について

イ. 第2回理事会

- 日時 令和2年12月22日 午前10時00分
場所 鹿寿苑会議室
議件 ① 令和2年度収支補正予算について
その他 中間報告（事業報告 会計報告）

ウ. 第3回理事会

- 日時 令和3年3月17日 午前10時00分
場所 鹿寿苑会議室
議件 ① 諸規程の一部改正について
② 減価償却積立金の積立てについて
③ 令和2年度収支補正予算について
④ 令和3年度事業計画について
⑤ 令和3年度収支予算について
⑥ 減価償却積立金の取崩しについて
⑦ 評議員選任・解任委員の選任について
⑧ 第三者委員の選任について

(2) 評議員会

ア. 定時評議員会

- 日時 令和2年6月25日 午後1時30分
場所 鹿寿苑会議室
議件 ① 令和1年度事業報告書について
② 令和1年度貸借対照表及び収支計算書、財産目録の承認について
③ 社会福祉充実残額について
④ 理事の選任について

(3) 監査

ア. 令和1年度決算監査

日 時 令和2年6月4日 午前10時00分

場 所 鹿寿苑会議室 監査結果 指摘、指示事項なし

イ. 令和2年度中間監査

日 時 令和2年11月25日 午前10時00分

場 所 鹿寿苑会議室 監査結果 指摘、指示事項なし

ウ. 令和2年度社会福祉法人等指導監査

- ① 日 時 令和3年1月15日 (法人・特養・短期入所・通所介護・訪問入浴：実地)
監査結果 (指摘事項)

法人：妊産婦に対する健康配慮義務について、就業規則等において明記すること。
(改善内容) 就業規則第41条にて新たに明記。

通所介護：通所介護計画書に関して、利用者又はその家族への説明、同意が遅滞している事例が見受けられたので、改善すること。

(改善内容) 通所介護計画書チェックリストを作成し、管理者が確認していくことで、遅滞を防ぐことを令和3年3月9日付けで県へ報告。

- ② 日 時 令和3年1月31日 (第二鹿寿苑：書面)

監査結果 指摘事項なし

(4) 登 記

資産の総額 1,264,540,180円

令和2年3月31日変更 令和2年6月29日登記

(5) 令和2年度減価償却積立金取崩事業

超低床タイプベッド、センサーベッド購入事業(7台)	2,235,200円
ティルト&リクライニング、介助用車椅子購入事業(3台)	450,000円
吸収式冷温水発生機2、3号機劣化部品取替修繕事業	1,210,000円
冷温水発生機1、2、3号機冷却水系伝熱管薬品洗浄業務委託	4,180,000円
サーバー更新事業	3,278,000円

基本理念

鹿寿苑は、まごころのこもったサービスと安心して暮らせる施設を目指します。

「気づきと行動」「責任」「地域交流」

目指す目標

1 「気づきと行動」
一人ひとりの価値観を尊重したサービスの提供

ICT(Information and Communication Technology)「情報伝達技術」
IoT(Internet of Things)

2 「責任」
社会的責任と資質の向上

3 「地域交流」
地域から親しまれる施設

具体的取組（令和2年度 重点方針）

1. 利用者一人ひとりの理解を深め、ニーズに応じたサービスの提供

(1) 多職種協働の包括的支援（チームケアの充実）

①利用者の意向に沿ったケアプランの作成と質の高いチームケアの実践

②利用者を中心とした生活の提供を目指した業務改善の実施

『利用者にとっての当たり前を当たり前』

③ユニットケアの特徴を活かし、利用者個々を深く理解し共感する（第二鹿寿苑）

④看取りケア、認知症ケア、口腔ケア、栄養ケアの充実

2. 利用者の満足度の向上

(1) 「苦情・要望」の積極的受入。共有と透明性、説明責任、「受付事例」の活用

(2) 利用者満足度調査の実施とその対応

3. 安全で安心して暮らせる環境の整備とリスク管理意識の向上

(1) KYT（危険予知トレーニング）、SHELモデルを活用した気づきの向上

(2) 「ひやりはっと」の分析と対応策の検討

(3) 感染予防・食中毒防止（『持ち込まない・持ち出さない』）

(4) 防災意識の向上と訓練の実施（火災、地震、水害想定）

(5) 5S（整理・整頓・清潔・清掃を習慣にする）の徹底

(6) ICT、IoTの導入と、新たな導入に向けての情報収集の取り組み

1. 人材育成「鹿寿苑職員としての自覚と誇りを持ち、やりがいのある職場を目指す」

(1) 階層別（新人・中堅・リーダー等）研修の実施

(2) 職員育成プログラムに沿った人材育成の実施

(3) 自らテーマを決め、介護技術、相談援助技術の向上に取り組む

(4) メンタルヘルスケアの実施と、介護機器（超低床電動ベッド、リフト、トランスファーボード）の活用による腰痛予防で、心身ともに健康で働ける職場を目指す

2. 信頼される施設経営

(1) 健全経営、効率的な施設運営（確実なる稼働率の向上、経費削減）

①光熱水費・消耗品等の経費削減の推進（デマンド監視装置の活用）

②中長期計画に基づいた経営状況の各職員への周知

3. 専門職としての責任と資質の向上

(1) 接遇への意識のさらなる向上「よい接遇を見習おう。よいところは褒めあおう。」

①接遇研修 ②自己評価の実施

(2) 身体拘束、スピーチロック（言葉の拘束）ゼロを目指す

1. 地域との交流・地域貢献

(1) さまざまな年代のボランティアや、実習生の積極的受入れ

(2) 職員ボランティア、認知症キャラバンメイトによる活動、介護者教室の開催

(3) 広報誌・鹿寿苑ホームページを利用した積極的な情報発信

(4) 地域住民への施設の活用と交流（認知症カフェ、サロン）

I. 施設サービス課

1. 特 養（稼働率目標：97.7%）・短期入所生活介護（稼働率目標：4.2人／日）

（1）生活相談

- ・入居者、家族の気持ちを大切にしたケアプラン作成と実施及び評価
- ・入居者、家族、職員間の連携を図り安心して生活できる環境を作る
- ① 入居者、家族のニーズが充足されるケアプランの作成
- ② 医療機関及び他関係機関との連携。電話や書面を活用した情報交換の実施
- ③ コロナ禍による面会制限の中、家族へのこまめな電話連絡、家族会通信での生活の様子の情報発信
- ④ 感染予防を考慮した短期入所の利用調整の実施

（2）介 護

- ・入居者主体の生活の場の提供『入居者の当たり前を当たり前。
安心して穏やかに、その人らしく暮らせる住まいづくり』
- ① その人らしい『当たり前』とは何かについて考え、サービスの提供を行う
- ② 多職種協働のケアプランに基づいたサービスの提供
- ③ 季節に応じた余暇活動の充実
- ④ 看取り介護の充実
- ⑤ 5S（整理・整頓・清潔・清掃・習慣）の徹底
- ⑥ 事例検討を中心とした職員のレベルの向上と各ユニットの力の底上げ

（3）健康管理

- ・入居者が苦痛なく最期まで穏やかに生活できるように、多職種と連携を図り専門性を活かしたケアを実施する。
- ① 健康管理と異常の早期発見への対応
- ② 集団感染予防及び二次感染防止のために感染委員と連携し対応をおこなう
- ③ パンフレットを活用した本人や家族が希望する看取りの実践
- ④ 専門知識を提供し、多職種の共通理解へ繋ぐ

（4）入居者状況（令和3年3月31日現在）

① 介護度別入居者状況

（単位：人）

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	男	女	合計
人数	2	6	32	26	19	16	69	85
%	2.3	7.1	37.6	30.6	22.4	平均要介護度		3.6

② 年齢別状況

（単位：人）

	65～70歳	70～79歳	80～89歳	90～99歳	100歳～	合計
男	0	4	8	4	0	16
女	0	7	24	32	6	69
合計	0	11	32	36	6	85

* 平均年齢 88.7歳（男：85.2歳 女：89.5歳）最高齢者 男：96歳 女：102歳

③ 入退居の状況

退居者数	30人 (内訳)	死亡: 21人 (施設 11人 病院 10人) 長期入院: 8人 在宅復帰: 1人
入居者数	25人 (内訳)	在宅: 12人 病院: 4人 グループホーム: 1人 老人保健施設: 6人 有料老人: 2人

④ 入居状況

	月末在籍者数 (人)	利用延人数 (人)	稼働率 (%)
4月	88	2,572	95.3
5月	88	2,570	92.1
6月	89	2,488	92.1
7月	88	2,631	94.3
8月	90	2,684	96.2
9月	88	2,615	96.9
10月	89	2,663	95.4
11月	86	2,537	94.0
12月	87	2,541	91.1
1月	86	2,526	90.5
2月	87	2,370	94.0
3月	85	2,567	92.0
合計	—	30,764	93.6

令和1年度稼働率
94.3%

⑤ 短期入所生活介護利用状況

(単位: 人)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	1日平均
4月	0	0	0	60	4	0	0	64	2.1
5月	0	0	0	57	0	0	0	57	1.8
6月	0	0	0	31	3	3	9	46	1.5
7月	0	0	0	31	4	6	21	62	2.0
8月	0	0	0	37	8	6	14	65	2.1
9月	0	0	0	38	4	8	12	62	2.1
10月	0	0	0	37	8	6	10	61	2.0
11月	2	0	0	40	8	6	14	70	2.3
12月	0	0	0	38	4	7	12	61	2.0
1月	0	0	0	65	5	7	8	85	2.7
2月	2	0	0	41	0	6	12	61	2.2
3月	0	0	0	65	0	11	14	90	2.9
合計	4	0	0	540	48	66	126	784	2.1
割合	0.5%	0.0%	0.0%	68.9%	6.1%	8.4%	16.1%	100.0%	

* 令和1年度1日平均 4.5人

2. 第二鹿寿苑（稼働率目標：97.0%）

・ うれしいいきいき、こころのびのび、いつもあなたと共に

うれしいいきいき：今までの暮らしが続けられるようにします。

こころのびのび：地域と心をつなぎ、共に育てていきます。

いつもあなたと共に：家庭的な雰囲気と共に過ごす時間を大切にします。

- ① ユニットケアによる充実したサービス提供
- ② 暮らしの継続の追求
- ③ 「地域の中の第二鹿寿苑」をめざす。コロナ禍における関わりの検討
- ④ 入居者・ご家族・職員の安心の関係作り
- ⑤ いきいきと働ける職場作り
- ⑥ 入居者状況（令和3年3月31日現在）

⑦ 介護度別入居者状況

（単位：人）

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	男	女	合計
人数	1	0	11	13	4	6	23	29
%	3.5	0	37.9	44.8	13.8	平均要介護度		3.8

⑧ 年齢別状況

（単位：人）

	65～70歳	70～79歳	80～89歳	90～99歳	100歳～	合計
男	0	0	4	2	0	6
女	0	2	8	13	0	23
合計	0	2	12	15	0	29

* 平均年齢 89.1歳（男：87.3歳 女：89.6歳）最高齢者 男：93歳 女：99歳

⑨ 入退居の状況

退居者数	7人（内訳）死亡：6人（施設6人 病院0人） 長期入院：1人
入居者数	7人（内訳）在宅：4人 病院：1人 老人保健施設：2人

⑩ 入居状況

	月末在籍者数（人）	利用延人数（人）	稼働率（%）
4月	29	846	97.2
5月	29	827	92.0
6月	29	840	96.6
7月	29	849	94.4
8月	29	866	96.3
9月	29	768	88.3
10月	28	855	95.1
11月	28	787	90.5
12月	29	853	94.9
1月	29	885	98.4
2月	29	794	97.8
3月	29	879	97.8
合計	—	10,049	94.9

令和1年度稼働率 93.6%

3. グループホーム（稼働率目標：98.0%）

- ・入居者一人一人を理解し、本人、家族の思いを大切にした支援をおこなう
- ・安心して落ち着いて生活できる場を提供し、「笑顔が絶えない家」づくりを目指す

- ① 入居者のニーズに応じたケアプランの作成とサービスの提供
- ② コロナ禍における家族への情報発信（家族会通信発行1回/月）
- ③ 地域との交流 地域密着サービス運営推進員会議（対面1回、書面5回）、
- ④ 主治医との連携
- ⑤ 職員の資質の向上（係内研修）
- ⑥ 外部評価：令和2年12月10日実施（有）エイ・ワン・エイ研究所

⑦ 介護度別入居者状況（令和3年3月31日現在）（単位：人）

	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	男	女
人数	0	0	5	4	0	0	0	9

平均要介護度 2.4

⑧ 年齢別状況（単位：人）

69歳以下	70～79歳	80～89歳	90～99歳	100歳～	計
0	0	4	5	0	9

*平均年齢 88.8歳 *最高年齢 女：97歳

⑨ 入居状況

	月末在籍者数(人)	利用延人数(人)	稼働率(%)
4月	9	267	98.9
5月	9	268	96.1
6月	9	248	91.9
7月	9	279	100.0
8月	9	279	100.0
9月	9	270	100.0
10月	8	256	91.8
11月	8	240	88.9
12月	9	253	90.7
1月	9	279	100.0
2月	9	228	90.5
3月	9	251	90.0
合計	—	3,118	94.9

令和1年度稼働率：97.5%

II. 在宅サービス課

1. デイサービス（稼働率目標：21.0人／日）

- ・利用者の自立支援を目指したサービスの提供
- ・利用者がデイサービス利用後に「来てよかった、楽しかった」と言われるようなサービスを目指す

① 利用者のニーズに応じたサービスの提供

（通所介護計画の作成、下肢運動を導入した機能訓練・認知症ケア・口腔ケアの実施）

② 利用者・家族在宅生活支援事業

（健康講座（4回）・栄養講座（2回）の開催、「ほほえみ」便りの発行：4回／年）

③ 地域交流・苑外活動は感染症予防のため未実施

④ 職員の資質の向上（係内勉強会の実施）

⑤ 要介護度別利用者実人数（令和3年3月31日現在）

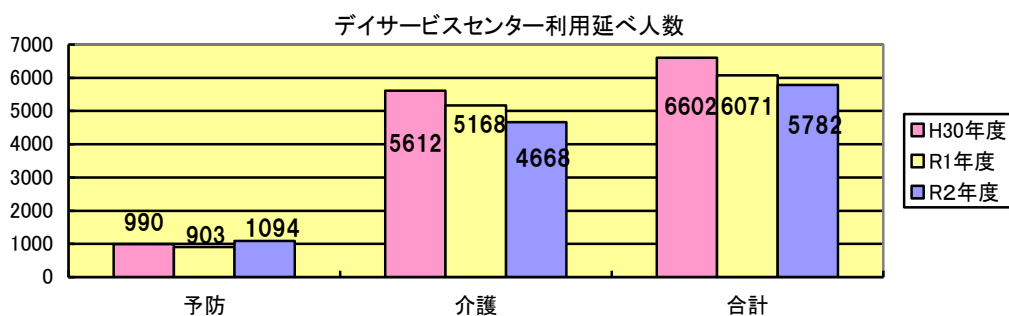
（単位：人）

	事業対象者	要支援1・2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
人数	0	19	20	17	6	3	2	67
%	0	28.3	29.8	25.4	9.0	4.5	3.0	100.0

⑥ 利用者延べ人数

（単位：人）

年度	予防等延べ人数	介護延べ人数	合計延べ人数	1日平均
令和2年度	1,094	4,668	5,762	19.4
令和1年度	903	5,168	6,071	19.8
平成30年度	990	5,612	6,602	21.6



* コロナウィルス感染防止対策のための営業休止（職員の家族が陽性者との接触あり）
令和2年4月11日～15日

2. 訪問入浴介護（稼働率目標：3人／日 2日／週）

- ・安心安全で喜ばれる入浴サービスの提供とサービスの質の向上

① 家族・主治医・担当ケアマネジャー・訪問看護等関係機関との連携

② 利用者個々のニーズに応じたサービスの提供

（看取り期の利用者への苦痛のない安楽な入浴支援、家族の介護負担の軽減）

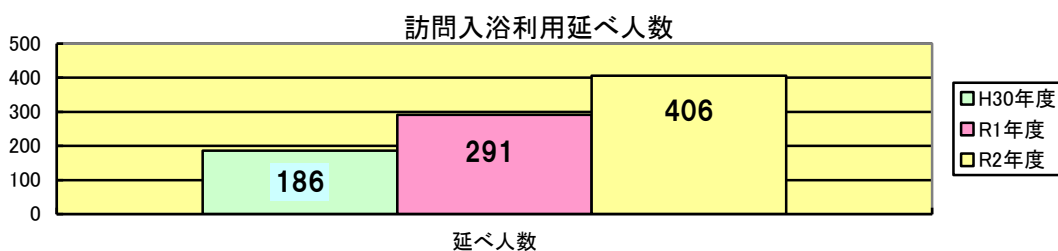
③ 毎月の勉強会による職員の資質の向上

④ マスク、ガウン等の着用によるコロナウィルス感染症対策の徹底

⑤ 利用者状況

年度	実人数	延べ人数	1日平均	稼働日数
令和2年度	11人	406人	3.9人	104日
令和1年度	9人	291人	2.9人	101日
平成30年度	5人	186人	2.2人	86日

*実人数:令和3年3月31日現在



⑥ 中能登町地域支援事業「訪問入浴サービス」(身体障害者対象)

実人数 1人 延人数 52人

3. 配食サービス(稼働率目標:9食/日)

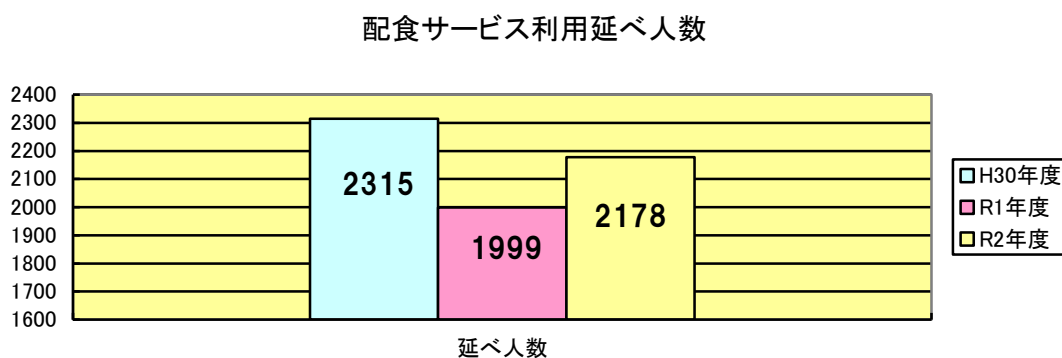
・季節の食材を活かした栄養バランスのとれた昼食の提供と安否確認の実施

- ① 季節の食材を活かした献立の立案
- ② 安否確認と異常時の早期対応(関係機関への連絡)
- ③ お弁当便りの発行(1回/月)

④ 利用者状況

年度	実人数	延べ食数	1日平均
令和2年度	12人	2,178食	8.4食
令和1年度	12人	1,999食	7.8食
平成30年度	10人	2,315食	9.1食

*実人数:令和3年3月31日現在



4. 居宅介護支援（ケアプラン作成目標：130件／月）

- ・利用者、家族が自宅・地域において生き生きとした生活を送ることができるように、利用者の意思、その人らしさを尊重した居宅サービス計画を作成する
- ・誠意ある対応で利用者及び他事業所スタッフから信頼される事業所を目指す
 - ① 1件1件に応じた質の高いケアマネジメントの実施
 - ② コロナ禍であっても住み慣れた地域での生活が継続できるように、メールなどを活用した他機関との連携を図ることで、地域を支えるネットワークの一員として活動した
 - ③ 職員の質の向上（オンライン研修による外部研修への参加。係内での事例検討等勉強会の実施。専門誌の購読）
 - ④ 居宅介護支援事業所計画作成件数（年間延作成件数）

	要支援1・2	要介護1・2	要介護3・4・5	計
件数	206	868	502	1,576
割合(%)	13.1	55.1	31.8	100.0

月平均 131.3件（令和1年度月平均 131.3件）

Ⅲ. 各サービス実施行事

	特 養	第二鹿寿苑	グループホーム	デイサービス
4月	家族会総会（書面） 花見	家族会総会（書面）	家族会総会（書面）	おやつ作り（桜もち）
5月	プランター菜園作り			健康講座「口腔ケアについて」
6月	梅干し、梅ジュースづくり			栄養講座「免疫力について」 ミニ運動会
7月	七夕の集い 夏祭り			七夕のつどい 健康講座（中能登町出前講座） 「熱中症について」
8月	花火大会	花火大会		夏祭り
9月	敬老会	敬老会（ユニット毎）	敬老会	敬老会
10月	紅葉ドライブ 秋祭り（獅子舞）		りんご狩り	おやつ作り（茶巾しぼり）
11月	リンゴ園見学			
12月	クリスマス会 忘年会	クリスマス会 忘年会	クリスマス会	忘年会 クリスマス会 ゆず湯 クリスマスケーキ作り
1月	新年会 餅つき、おはぎ作り	お正月あそび	新年お楽しみ会	書初め 栄養講座「口腔機能について」
2月	節分	節分	節分	節分行事 健康講座「健康な体は腸からはじまる」
3月	ひな祭り 感謝祭			ケーキバイキング

[共通] 誕生会 [特養] 生け花クラブ（2回/月）[第二、グループホーム] 運営推進会議（書面）（1回/2ヶ月）笑顔の友の会（2回/年）

IV. 管 理 課

1. 栄養管理係

①給食管理：安心安全な食事の提供

季節感ある美味しい食事の提供

- ア. 品質の安定・食中毒、異物混入防止
- イ. メニュー、行事食の見直し
- ウ. 行事食及び誕生会の日程調整及び内容確認
- エ. 真空調理及び調理業務の見直し
- オ. 食中毒発生時献立見直し
- カ. 食品・食材管理
- キ. 冷蔵庫等の機器点検
- ク. 給食費と食数の把握
- ケ. とろみサーバー設置

②栄養管理：多職種連携による食事提供及び食事箋発行

栄養ケアマネジメントの充実

- ア. 多職種連携による食事の提供
- イ. 食事内容表の見直し
- ウ. 栄養ケアマネジメントの評価・見直し
- エ. 栄養ケア計画書等の作成及び情報の共有化
- オ. 食種別栄養所要量の確認
- カ. 栄養士業務マニュアル作成

③人事管理：個人にあった指導の方法、作業の見直し、機械化の検討

- ア. 職員個人に合わせた指導、作業の実施
- イ. リーダー業務会議の実施継続
- ウ. 健康・衛生チェックの実施
- エ. 機械化の検討し、作業能率の向上と省略化
- オ. ウェブ研修会参加及び福祉栄養士との連携

2. 庶 務

・ 正確で迅速な事務運営を行い、法人及び各事業所の健全経営をサポートする。

①経常経費の節減

- ア. 現状報告の継続（課長会議、主任会議で月1回報告）
- イ. 物品保管の整理整頓（共通消耗品の在庫管理）
- ウ. 経費節減案の提案
- エ. 水道光熱費の節約（デマンドサポートの活用）

②経営基盤強化のサポート

- ア. 迅速な月次報告（月次報告及び予算執行状況報告等）
- イ. 全職員対象の会計研修の実施（鹿寿苑経営状況報告 資料配布）

③働き方改革関連法に伴う労務管理

- ア. パソコンを活用し勤怠状況をそれぞれの職員が出勤簿に入力し管理
- イ. 公的事務の電子申請利用による申請事務の省力化及び適正な処理

④職員福利厚生

- ア. インフルエンザワクチン接種助成期間の短縮

V . そ の 他

1. 地域との交流

①ボランティア

ア. ボランティアの受入れ状況

シーツ交換は7月のみ感染予防を実施したうえで受け入れ実施
定期ボランティア等（グループ）

- ・「ろくせいひな菊会」（シーツ交換：第1・2・3・4水曜日）
- ・「梅の里ボランティアグループ」（シーツ交換：第2・4火曜日）
- ・「鹿島更生保護女性会」（シーツ交換：第1・3火曜日）

それ以外の月はコロナウィルス感染症の増加により中止

その他、ボランティアグループ、個人ボランティアに関しても中止

イ. 職員苑外ボランティア

コロナウィルス感染症予防のため中止

②広報誌等の発行

- ・『鹿寿苑だより』（2回／年）
- ・『家族会通信』特養・第二・グループホーム（特養6回／年 第二・グループホーム1回／月）
- ・『ほほえみだより』デイサービス（4回／年）
- ・『お弁当だより』配食サービス（1回／月）
- ・鹿寿苑ホームページ（平均アクセス件数 29,984件／月）

2. 災害防止・安全対策

①定例会・点検・訓練等

対策・訓練内容		実施回数
防火管理者選任（解任）届出 令和2年4月7日届出 ① 令和2年4月1日付人事異動に伴うもの		1回
消防計画書変更届出 令和2年4月7日届出 ① 令和2年4月1日付人事異動に伴う変更		1回
防火管理委員会（防災委員会）定例会		12回
防災設備自主点検		12回
防災設備保守点検		2回
防災訓練	消防設備（スプリンクラー・非常通報装置・消火設備）取扱説明と実践	1回
	通報訓練	2回
	消火訓練（消火器・消火栓）	1回
	総合訓練（日中、水害想定）	1回
	総合訓練（夜間、火災想定） 全体2回、第二鹿寿苑のみ1回	3回
シェイクアウトいしかわ訓練参加 7月8日 11:00		1回

②立入検査 実施なし

③災害（被害）

日時	災害種類	場所	被害状況
令和3年1月7日	大雪	鹿寿苑	デイサービス休止
令和3年1月8日	大雪	鹿寿苑	デイサービス休止
令和3年1月9日	大雪	鹿寿苑	デイサービス休止
令和3年1月11日	大雪	鹿寿苑	デイサービス休止

④その他

- ・ 令和2年8月19日 防火感知器の誤作動による誤報
- ・ デイサービス和室間仕切り設置による未警戒区域のスプリンクラー設備及び防災感知器の増設

3. 接遇教育

- ・ 接遇への意識のさらなる向上「よい接遇を見習おう。よいところは褒めあおう。」
「挨拶の基本、」「基本理念・目指す目標」の唱和
接遇の自己評価

4. 研 修

	テ ー マ	参加人数
苑内研修	新規採用職員研修	5
	☆法令遵守・虐待防止・個人情報の保護 等	全職員
	緊急時の対応	42
	防災研修	7
	☆鹿寿苑の財務	全職員
	身体拘束と高齢者虐待防止、スピーチロック（2回）	94（延べ）
	*感染予防研修（巡回指導含む）	63
	接遇研修	43
	認知症ケア	37
	リスクマネジメント実践研修	55
	口腔ケアウェブセミナー	31
	事例発表会	22
	各係勉強会 [1回/月]	
派遣研修	主任介護支援専門員研修 主任介護支援専門員更新研修	

* 外部講師による研修（石川県看護協会）

☆資料配布にて実施

5. 資格取得者 （単位：人）

資格・免許名	有資格者令和2年度	有資格者数令和1年度
社会福祉士	5	5
介護福祉士	65	72
介護支援専門員	22	22
看護師（正・准）	12	11
管理栄養士	1	1
合 計	延べ105人	延べ111人

* 資格者数は産休・育休含む（R3.3.31現在）

6. 実習生等の受入れ （単位：人）

実習養成校等	延人数	実人数
田鶴浜高校（介護実習）	153	14
国際医療福祉専門学校（介護実習）	12	1
合 計	165	15

7. 各種会議

会 議 名	回 数
職員会議（書面）	1回/年
主任会議・課長会議	1回/月
入居検討委員会	3回/年
入居者サービス担当者会議	2回/週
各係会議	1回/月

8. 要望や提言の積極的受け入れ

1. 月別苦情・要望受付件数

() 内は令和元年度件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0	0	0	0	1	0	0	0	2	1	0	1	5
(0)	(2)	(1)	(1)	(0)	(1)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(6)

2. おほめ件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	4
(2)	(1)	(1)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(5)

3. 相談者別受付件数

	令和2年度 受付件数	令和元年度 受付総数
利用者	1	1
家族	4	5
他の事業所		
その他		
計	5	6

4. 連絡方法別受付状況

	令和2年度 受付件数	令和元年度 受付総数
来所（利用時・面会）	2	2
電話	3	3
御意見箱等		1
計	5	6

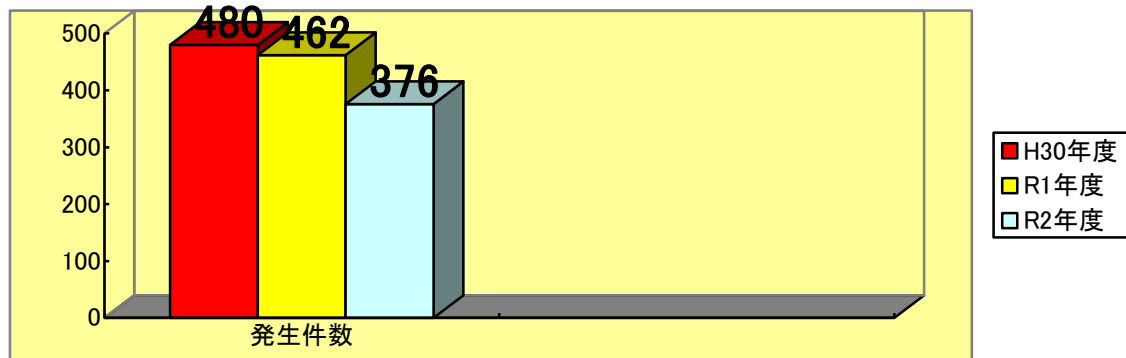
5. 苦情・要望内容別状況

() 内は令和元年度受付総数

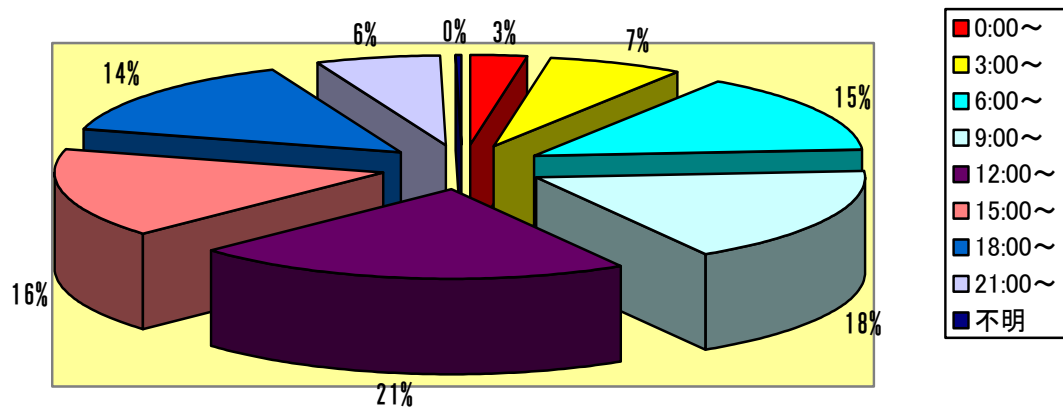
	ケアに関わる 事項	接遇に関わる 事項	その他	計
特養		(1)		(1)
短期入所	1			1
グループホーム			1	1
第二	1		(1)	1 (1)
通所介護		(2)		(2)
訪問入浴				
配食		1		1
居宅介護			1 (2)	1 (2)
その他				
計	2 (0)	1 (3)	2 (3)	5 (6)

9. 「事故・ひやり、はっと」

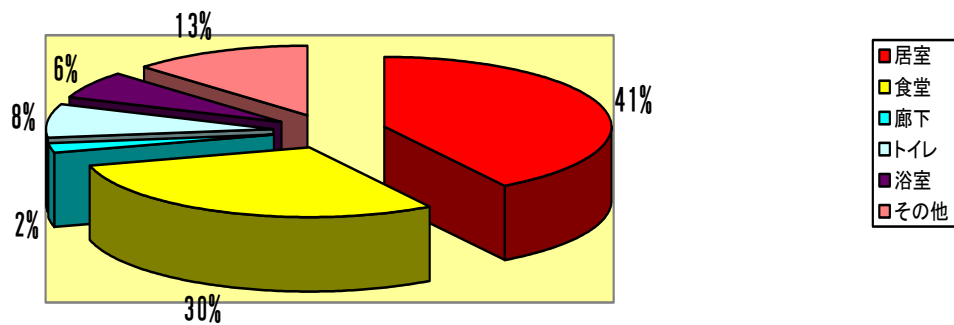
①事故・ひやり、はっと発生件数



②発生時間帯



③発生場所



④種類

